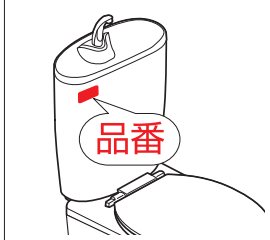
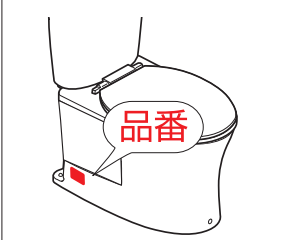


便器洗浄ユニット施工説明書

ウォシュレット専用(4.8L密結便器用)

※レストパルへの取付方法については、レストパルの施工説明書をご確認ください。

ロータンク・便器・洗浄方式によって施工方法と取り付ける便器洗浄ユニットが異なります。

ロータンク品番	便器品番
	

施工可能なロータンク・便器の品番一覧を2ページの「施工前に確認する情報」に記載しておりますのでご確認ください。

※記載されていないロータンク・便器には取り付けできません。
 ※対応していない便器洗浄ユニットを取り付けると故障の原因となります。



【注意】 便器洗浄モードの変更が必要です

出荷時の設定のままでは「eco小洗浄」ができません。
 (通常の「小洗浄」となります)

便器洗浄モードの設定と作動確認に従って正しく設定をお願いいたします。

！ 試運転と作動確認も 忘れないでね！



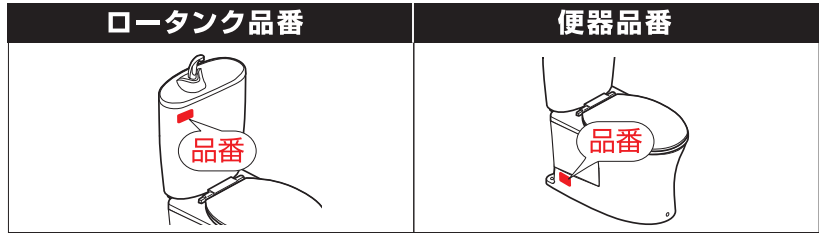
施工前に確認する情報

ロータンク・便器品番によって施工方法が異なります。

ロータンク・便器の品番は下記の場所に記載しております。

※対応していない便器洗浄ユニットを取り付けると故障の原因となります。

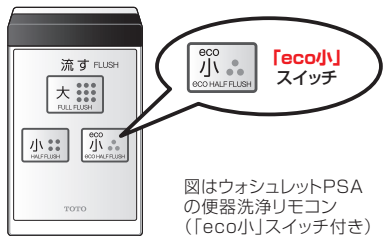
施工手順ページにしたがって施工を行ってください。



製品名称	便器品番	ロータンク品番	ハンドルの位置	施工手順ページ	
ピュアレストEX	CS330系 CS320系 CS325系	一般地	SH330系 SH331系 SH320B系 SH321B系	右	P.3~8
		寒冷地	SH330BF・BN系 SH331BF・BN系 SH320BF・BN系 SH321BF・BN系		
ピュアレストQR	CS230系 CS220系	一般地	SH230B系 SH231B系 SH220B系 SH221B系	右	P.3~8
		寒冷地	SH230BF・BN系 SH231BF・BN系 SH220BF・BN系 SH221BF・BN系		
パブリックコンパクト便器・タンク式	CS597系	一般地	SH596B系 SH597B系	左	P.9~13
ピュアレストMR	CS215系	一般地	SH214BA系 SH215BA系	左	

※レストバルについては、レストバルの施工説明書をご確認ください。

便器洗浄ユニット施工後にリモコンで便器洗浄モードの設定が必要です。
ハンドルの位置が右の場合は8ページ、左の場合は13ページを見て正しく設定してください。



図はウォシュレットPSAの便器洗浄リモコン (「eco小」スイッチ付き)

正しく設定されないと
「eco小洗浄」ができません。
(通常の「小洗浄」となります)

ピュアレストEX/ピュアレストQR/パブリックコンパクト便器・タンク式/ピュアレストMR 右ハンドル (一般地・寒冷地)

ロータンク品番	SH330系	SH230B系	SH596B系
	SH331系	SH231B系	SH597B系
	SH320B系	SH220B系	SH214BA系
	SH321B系	SH221B系	SH215BA系
	SH330BF・BN系	SH230BF・BN系	
	SH331BF・BN系	SH231BF・BN系	
	SH320BF・BN系	SH220BF・BN系	
	SH321BF・BN系	SH221BF・BN系	

使用部品

便器洗浄ユニット

この注意札をはずさないでください。

既存部品

ピンは既存のものを
使います。
捨てないでください。

透明袋

ワッシャー-A

ワッシャー-B

ナット

サラねじ
(ストッパー用)
φ3×10

ストッパー-L (緑)

ハンドル

シール

サンドペーパー

コードフック (7個)

1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①~⑦の手順で部品を取りはずす

①、②、③、④の部品は、便器洗浄ユニットの取り替え後も使用しますので、捨てないでください

〈タンクふた固定仕様の場合〉

タンクふたを取りはずす前に六角穴付きボルトをゆるめ、上ふた固定板のロックをはずす必要があります。

① 六角穴付きボルトを左に回し、ゆるめる

六角棒スバナ (呼径4)

※機種によってロータンクの形状が異なります。

② 六角穴付きボルトをボルトガイドに押し付け、タンクふたを垂直に持ち上げ、はずす

六角穴付きボルトのゆるめ量

ボルトガイド
スリップワッシャー
六角穴付きボルト
ねじ山

〈ゆるめ量目安〉
六角穴付きボルトのねじ山がボルトガイドから見えるくらいを目安とする

2 便器洗浄ユニットの取り付け

① 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取り付ける

便器洗浄ユニット

●印が上

切り欠きが上

コードはタンク外側に垂らす

ワッシャー-A (突起が取付穴側)

ワッシャー-B (切り欠きが上)

取付穴

マエ表示

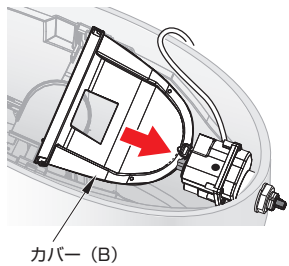
ナット

便器洗浄ユニット

ワッシャー-A

ワッシャー-Aの突起がつぶれ、ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットを締め付ける

② はずしたカバー (B) を取り付ける



③ 便器洗浄ユニットのピン固定位置までジョイントを差し込み 既設のピンで固定する

既設のピン

ジョイント

便器洗浄ユニット

ピン固定位置

ジョイントが抜けないことを確認する

④ ハンドルを取り付ける

注意 ▲印を上にして取り付け サラねじで締め付けること

ストップバー-L (緑)

サラねじ φ3×10

ハンドル

カチッ と音がするまでハンドルをはめこむ

▲印が上

⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

小洗浄

大洗浄

排水弁

切替弁

「小」側に回したときは、排水弁・切替弁が引き上がる

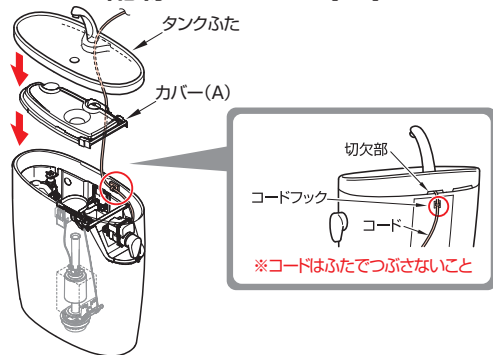
排水弁

切替弁

「大」側に回したときは、排水弁のみが引き上がる

3 コードを配線する

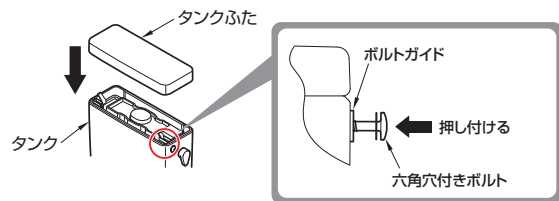
コードを配線し、カバー(A)、タンクふたを取り付ける



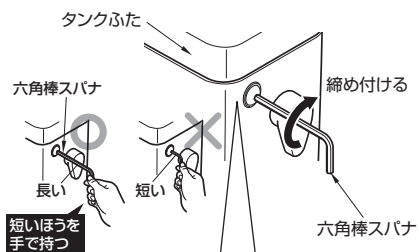
- ① コードフックの貼り付け位置を決める
※水がかからない位置にしてください
- ② 貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする
※こすった後の粉はとってください
- ③ コードフックをしっかり貼り付ける
- ④ コードをふたの切欠部に通して配線する

〈タンクふた固定仕様の場合〉

- ① 六角穴付きボルトをボルトガイドに押しつけ、タンクふたを載せる。



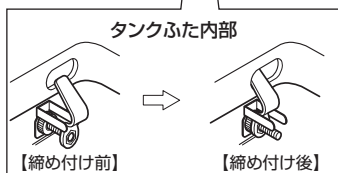
- ② 六角穴付きボルトを締め付け、タンクふたに固定する。



注意
ねじの締め込み過ぎに注意する
締め込み過ぎると、ロータンクやボルトが破損し、けがをするおそれがあります。

必ず実行

注意
ボルトの締め付けは、両側均一になるように締め付けてください。
片側だけを締め付けるとタンクふたがズれるおそれがあります。



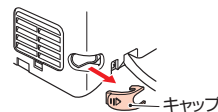
4 ウォシュレットにプラグ(便器洗浄ユニット)を接続する

- ① ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

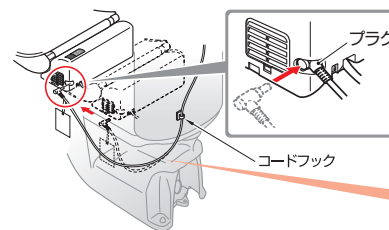
重要 手順②以降は、ウォシュレット本体施工後に行ってください。

- ② プラグ(便器洗浄ユニット)を取り付ける

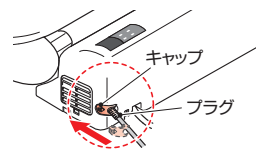
- ① キャップをはずす



- ② プラグを横向きで根元まで確実に差し込む



- ③ キャップを取り付ける



- ③ ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

次ページの⑤便器洗浄モードの設定へ

5 ピュアレストEX/QR/MR(右ハンドル)/パブリックコンパクト便器・タンク式 便器洗浄モードの設定

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

正しく設定されないと「eco小洗浄」ができません。(通常の「小洗浄」となります)

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

※リモコン送信部を
ウォシュレット受信部に
向けて設定する。



① 止+ビデ:10秒以上押す



▶ リモコンのランプが全点滅します。

※ノズルそうじ入/切ボタンを5秒以上押すと、電子音とランプ点滅の回数で、現在の設定位置を確認できます。

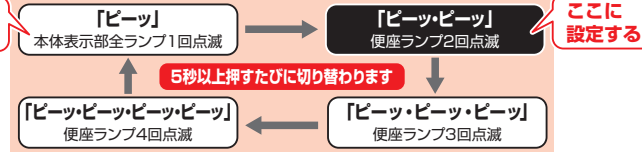
② 音:5秒以上押す



▶ウォシュレットから電子音が「ピーッ・ピーッ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の便座ランプが2回点滅する位置に設定する。設定位置になるまで②の作業を行ってください。



出荷時の
設定位置



③ ノズルそうじ:5秒以上押す

▶正しい設定位置に設定されているかを確認する。
ウォシュレットから電子音が「ピーッ・ピーッ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の便座ランプが2回点滅するかを確認する。設定位置になるまで②の作業を行ってください。

④ 止:押す



▶ 設定完了

6 作動確認

ハンドルが正しく作動するか確認してください

<p>「大」スイッチ ▶ ハンドルが大側に回転する を押す</p>	<p>「小」スイッチ ▶ ハンドルが小側に回転する を押す</p>	<p>「eco小」スイッチ ▶ ハンドルが小側に回転し約3秒間停止後戻る を押す</p>
---------------------------------------	---------------------------------------	--

※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度スイッチを押してください。

ここが重要

7 必ず14ページの「試運転と作動確認」を行うこと

ピュアレストMR 左ハンドル(一般地)

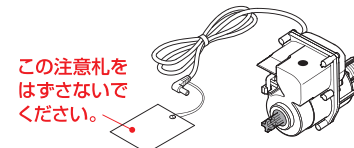
ロータンク用品番

SH214BAJ系

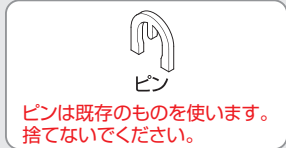
SH215BAJ系

使用部品

便器洗浄ユニット

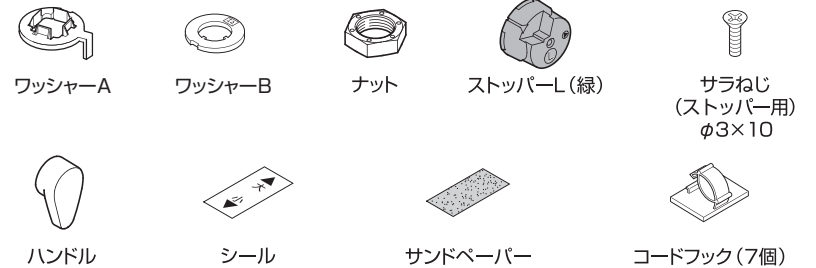


既存部品



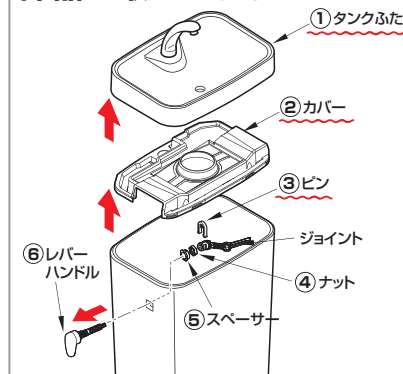
同梱部品

透明袋



1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①～⑥の手順で部品を取りはずす

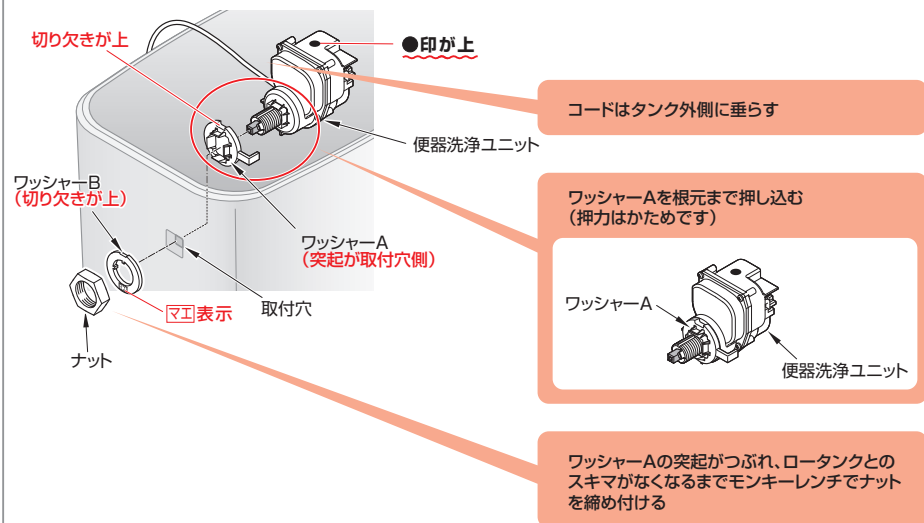


①、②、③の部品は、便器洗浄ユニットの取り替え後も使用しますので、捨てないでください

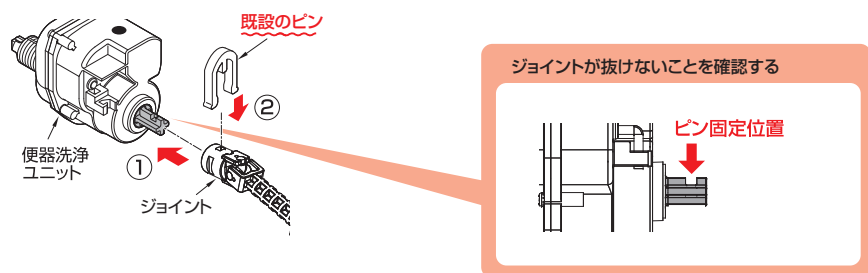
※機種によってロータンクの形状が異なります。

2 便器洗浄ユニットの取り付け

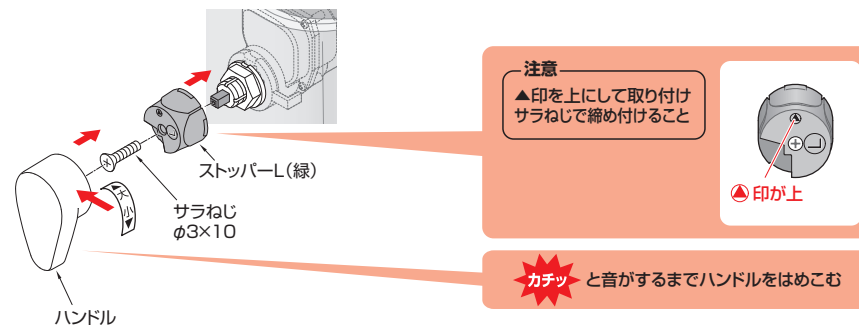
① 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取り付ける



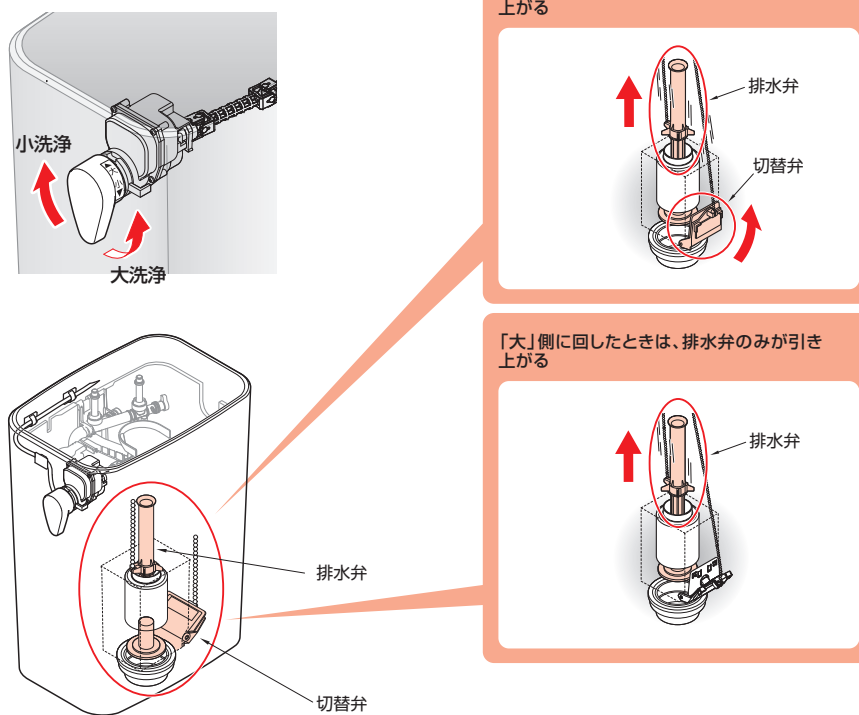
② 便器洗浄ユニットのピン固定位置までジョイントを差し込み 既設のピンで固定する



③ ハンドルを取り付ける

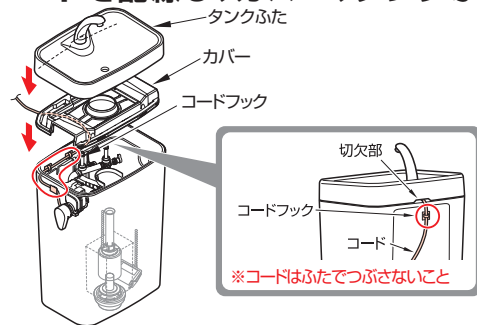


④ ハンドルと排水弁の作動を確認する



3 コードを配線する

コードを配線し、カバー、タンクふたを取り付ける



- ① コードフックの貼り付け位置を決める
※水がかからない位置にしてください
- ② 貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする
※こすった後の粉はとってください
- ③ コードフックをしっかりと貼り付ける
- ④ コードをふたの切欠部に通して配線する

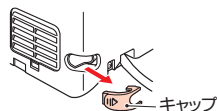
4 ウォシュレットにプラグ(便器洗浄ユニット)を接続する

① ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

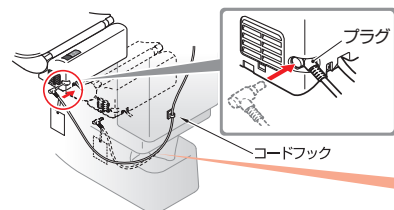
重要 手順②以降は、ウォシュレット本体施工後に行ってください。

② プラグ(便器洗浄ユニット)を取り付ける

- ① キャップをはずす

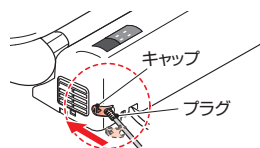


- ② プラグを横向きで根元まで確実に差し込む



コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

- ③ キャップを取り付ける



③ ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

次ページの⑤便器洗浄モードの設定へ

5 ピュアレストMR(左ハンドル)便器洗浄モードの設定



リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。手順にそって設定してください。
※リモコン送信部をウォシュレット受信部に向けて設定する。
※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

- ① 止+ビデ:10秒以上押す



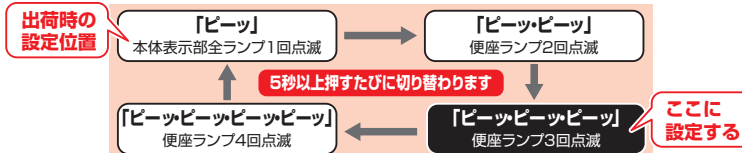
▶ リモコンのランプが全点滅します。

※ノズルそうじ入/切ボタンを5秒以上押すと、電子音とランプ点滅の回数で、現在の設定位置を確認できます。

- ② 音:5秒以上押す



▶ ウォシュレットから電子音が「ピーッ・ピーッ・ピーッ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の便座ランプが3回点滅する位置に設定する。設定位置になるまで②の作業を行ってください。



- ③ ノズルそうじ:5秒以上押す

▶ 正しい設定位置に設定されているかを確認する。
ウォシュレットから電子音が「ピーッ・ピーッ・ピーッ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の便座ランプが3回点滅するかを確認する。設定位置になるまで②の作業を行ってください。

- ④ 止:押す



▶ 設定完了

6 作動確認

ハンドルが正しく作動するか確認してください

<p>「大」スイッチを押す</p> <p>▶ ハンドルが大側に回転する</p>	<p>「小」スイッチを押す</p> <p>▶ ハンドルが小側に回転する</p>	<p>「eco小」スイッチを押す</p> <p>▶ ハンドルが小側に回転し約3秒間停止後戻る</p>
---	---	--

※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度スイッチを押してください。

ここが重要

7 必ず14ページの「試運転と作動確認」を行うこと

試運転と作動確認

うまく動かない場合は本ページの「不具合がおこったときのアドバイス」をご覧ください。

1 ロータンクの止水栓を開ける

2 手で便器洗浄を確認する

ハンドルを「大側」・「小側」に回して、便器洗浄を行うことを確認する

正常に作動しない場合

- ピンを正しく取り付けましたか？

3 リモコンで便器洗浄を確認する

「大」「小」「eco小」スイッチを押して便器洗浄を行うことを確認する

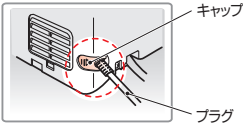


※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度スイッチを押してください。

MEMO

不具合がおこったときのアドバイス

不具合がおこったらまずこの頁をご覧くださいになり、処置方法をためてみてください。

それでも直らないときは、もう一度、施工内容をチェックしてください。

現象	確認	処置方法
全く作動しない (モータ音もしない)	便器洗浄ユニットのプラグがウォシュレット背面の接続口に確実に根元まで差し込まれていますか？	プラグを根元まで確実に押し込み、キャップを取り付ける 
全く流れない (モータ音はするが)	「ストッパー」の取り付け方向を間違えていませんか？ 	ストッパーを正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
動作音がする	洗浄時にモータの音がしますが異常ではありません	